

令和元年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）の要領

1 保険事業勘定

今回の補正は、前年度歳入歳出差引額を繰越金として歳入計上すること及び一般管理費の精査等に伴い、歳入歳出各項目について調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ123,539千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,687,489千円とするものである。

歳入では、前年度実績に基づく精算、繰越金の計上に伴う精査により1款保険料を12,642千円減額し、3款国庫支出金を203千円、4款支払基金交付金を7,094千円、5款県支出金を101千円増額する。

7款繰入金は、介護給付費の市公費負担と事務費負担分等について、前年度精算による当年度返還充当等により18,172千円減額する。

8款繰越金は、平成30年度決算に基づき146,955千円を増額する。

歳出では、1款総務費において介護認定審査会資料作成システムの改修業務委託料計上等に伴い精査を行い121千円減額する。3款基金積立金では介護給付費準備基金への積立金を69,500千円増額する。4款地域支援事業費では任意事業費を192千円、在宅医療・介護連携推進事業費を334千円増額する。

また、5款諸支出金において、国庫補助金等の返還精算による返還金と介護保険料還付金52,634千円を増額する。